

東淀川区創設100周年記念

東淀川区は、大正14年4月に行われた大阪市の第2次市域拡張により西成群下の町村が市域に編入されて誕生し、昭和49年に分区して現在の区域になり、令和7年4月1日に**区創設100周年**を迎えます。

この記念すべき節目に、郷土への愛着と誇りを深める機会として、この先100年のさらなる飛躍と発展に向けた様々な記念事業を実施してまいります。

東淀川区創設100周年キャッチフレーズ投票の結果

令和6年7月1日～令和6年8月15日に実施しておりました「東淀川区創設100周年キャッチフレーズ投票」へ投票いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。

投票総数 **439票** の中 **133票** で選ばれたキャッチフレーズは

「咲かせよう 미래のこぶし ～ひがしよどがわ100周年～」

東淀川区創設100周年記念ロゴマーク



©大阪市東淀川区

「100周年」「こぶしのみのりちゃん」「東淀川区」が連想できるようにデザインしました。

100の「00」をこぶしの実に見立て、上に8個のこぶしの実をのせて、合計10個で100年とかけています。

また、みのりちゃんの頭のようにしています。

下には、柴島浄水場、江口の君堂、商店街こぶしの木、雪鯨橋などを並べています。